

2022 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床工学技士学科 | | 科 目 区 分 | 基礎分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|----------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------|-----------------------------------|------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 医療倫理学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年次 | | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | 403 |
| 担 当 教 員 | 各学科長 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 医療に関わるにあたり、誰もが考え取りまざるをえない倫理学を学ぶ。 特殊な倫理学を学ぶ前に、共通の土台となる基本的な医療倫理学を学ぶ必要がある。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 筆記試験(100点)で評価する。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 配布資料 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 他者とのコミュニケーションを図り、多様な価値観を共有し理解できるように心掛ける。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 多様な価値観の中で医療従事者だけではなく、患者の立場に立った思考をもてるようにする(笑) | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 伝統的な医の倫理と現代の医の倫理の違いが理解できる | 配布資料 | 特になし | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 「医の倫理 倫理学とは」の講義、グループワーク | | | |
| 第2回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療における規則・義務などの情報についての他の班の意見を共有できる | 配布資料 | 前回の講義について理解していること | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 規則・義務・倫理的ディレンマについての講義、グループワーク | | | |
| 第3回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 無加害・善行・公正(正義)について説明できる | 配布資料 | 前回の講義について理解していること | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 倫理原理についての講義、グループワーク | | | |
| 第4回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | インフォームドコンセントについての他の班の意見を共有できる | 配布資料 | 前回の講義について理解していること | |
| | | 各コマにおける授業予定 | インフォームドコンセントについての講義、グループワーク | | | |
| 第5回 | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | パターナリズムを理解できる | 配布資料 | 前回の講義について理解していること | |
| | | 各コマにおける授業予定 | パターナリズムについての講義、グループワーク | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|-----------------------------------------------|--|------|-------------------|
| 第6回 | 講義を通じての到達目標 | 自己決定主義と共同体主義を代理出産のGWを通して理解できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 「倫理委員会・自己決定主義と共同体主義」「代理出産」についての講義、グループワーク | | | |
| 第7回 | 講義を通じての到達目標 | 功利主義と義務論の違いについて説明できる。秘密保持は、各専門職の法律の何条にあるかを知る。 | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 功利主義と義務論、秘密保持についての講義、グループワーク | | | |
| 第8回 | 講義を通じての到達目標 | カルテ開示、医による危害について理解し説明できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | カルテ開示・医による危害についての講義、グループワーク | | | |
| 第9回 | 講義を通じての到達目標 | 実験研究の倫理について説明できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 実験研究の倫理についての講義、グループワーク | | | |
| 第10回 | 講義を通じての到達目標 | 出生前診断の事例を通して優生思想を理解できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 優生思想についての講義、グループワーク | | | |
| 第11回 | 講義を通じての到達目標 | 生殖操作・出生前診断についての他の班の意見を共有できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 生殖操作・出生前診断についての講義、グループワーク | | | |
| 第12回 | 講義を通じての到達目標 | 遺伝子診断・治療についての他の班の意見を共有できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 遺伝子診断・治療についての講義、グループワーク | | | |
| 第13回 | 講義を通じての到達目標 | 臓器移植についての他の班の意見を共有できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 臓器移植についての講義、グループワーク | | | |
| 第14回 | 講義を通じての到達目標 | 実験研究の倫理について説明できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 実験研究の倫理についての講義、グループワーク | | | |
| 第15回 | 講義を通じての到達目標 | 緩和ケアやホスピスについて意見を共有できる | | 配布資料 | 前回の講義について理解していること |
| | 各コマにおける授業予定 | 緩和ケア、ホスピスについての講義、グループワーク | | | |